

会報 八幡平

八幡平市観光復興支援強化！

大震災の二次的影響により、大きな痛手を受けていた八幡平市の観光復興支援策として受け取っていただき、早速様々な支援策が実施されることとなりました。

◆観光施設ホームページ開設支援事業

◆観光客誘致活動事業

◆全国高等学校総合体育大会レースリング競技、全日本アマチュア自転車競技選手権大会などの大型コンベンションの誘致

◆利子補給・保証料補給拡充（運転資金や設備資金など2千万円以内で金融機関から融資を受けた場合、最

大2・9%の利子2年分と保証料を全額助成する。従来は保証料と年利1・5%以内の助成）

◆被災者心身ケア事業（県）

◆震災対策観光キャンペーン（応募はがきを発行し、中旬の期間に2人以上で宿泊する人に宿泊料が5千円割引となるクーポン券を抽選で2千枚プレゼント）

八幡平市長へ 支援要望

市内での、東日本大震災に伴う宿泊観光客のキャンセルは、5万人を超える規模になっていています。その後の大震災による風評被害も深刻で、国民の観光消費自肃ムードも加わり観光産業は大きな痛手を受けています。当協会では、雇用環境への影響等、現状を報告し、元気な八幡平を取り戻すため、4月25日（月）田村八幡平市長に、「中小企業振興金融資及び利子補給制度の充実強化」、「自肃ムードの緩和と観光、スポーツイベントの平常開催への配慮」、「被災者の短期滞在のための受入事業の実施」、「交流人口等誘客の為引き続き、各種スポーツイベント、観光コンベンションの誘致」、「収益激減施設への固定資産税の減免」、「首都圏等での観光復興キャンペーンの展開」、「宿泊観光客の誘客への支援補助制度の創設」7項目を要望しました。

田村市長からは、早速、各種観光イベントの平常開催や全国高等学校総合体育大会レースリング競技、第14回全日本自転車競技選手権ロードレースの開催や今後の復興対策予算の措置等を議会等と協議し意欲的に取り組んでいくとのお答えを頂きました。

◆宿泊代金1泊3食付お一

◆期間 平成23年6月上旬～7月末日（2泊3日）

編集発行平市観光協会
責任者：会長米川次郎
〒028-7303
八幡平市柏台1-28
TEL：0195-78-3500
FAX：0195-78-3838

業は大きな痛手を受けています。当協会では、雇用環境への影響等、現状を報告し、元気な八幡平を取り戻すため、4月25日（月）田村八幡平市長に、「中小企業振興金融資及び利子補給制度の充実強化」、「自肃ムードの緩和と観光、スポーツイベントの平常開催への配慮」、「被災者の短期滞在のための受入事業の実施」、「交流人口等誘客の為引き続き、各種スポーツイベント、観光コンベンションの誘致」、「収益激減施設への固定資産税の減免」、「首都圏等での観光復興キャンペーンの展開」、「宿泊観光客の誘客への支援補助制度の創設」7項目を要望しました。

この事業は、県の委託で幹事のJTBと市観光協会が連携して市内宿泊施設を利用していくものです。利用して頂くものです。

◆宿泊代金1泊3食付お一

◆期間 平成23年6月上旬～7月末日（2泊3日）



5月18日上坊牧野の一本桜

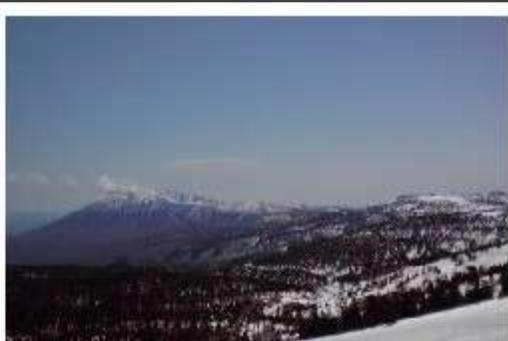
人様5千円（消費税込）旅行ではなく、あくまでも避難所の短期での移動という事業です。被災者の方の都合（体調や、仮設住宅手続き等）で当日キャンセルの場合もあります。キャンセル料は、事業の性質上請求できませんので、人数減を念頭において受け入れの検討をお願いします。

当協会にて、宿泊受入希望調査を行い、提供頂いた部屋数により出発日を設定することになります。これらのこと考慮のうえ、検討・協力をお願いします。

この事業は、県の委託で幹事のJTBと市観光協会が連携して市内宿泊施設を利用していくものです。

◆宿泊代金1泊3食付お一

◆期間 平成23年6月上旬～7月末日（2泊3日）



晴天時の八幡平より岩手山



明治百年記念公園の様子 (5/18)

東日本大震災緊急調査

第2回

当協会では4月15日までに、4月初旬に行つた「宿泊施設への影響」緊急調査に引き続き、「緊急雇用状況調査」を会員の皆様の協力を頂き行いました。56件の調査協力宿泊施設及び日帰り温泉施設へ電話等での聞き取り調査の結果、4月15日現在通常営業が47件、期間休業が6件、休業が0件となっており、従業員状況は通常勤務が39件、自宅待機が39件、雇用主雇止めが1件、という結果

長工藤正人は、委員5名が出席して4月25日(月)に松尾八幡平ビジターセンターにて開催されました。

協議議題は、昨年から実施している「八幡平桜と雪の回廊観光キャンペーン」の中止に伴うスタンプラリー等の事業内容の変更、

「がんばろう！岩手・八幡平－東日本大震災復興支援キャンペーン」、「不動の滝マツリ」を「春の不動の滝チャリティ」に変更すること、協力事業として「GW春雪の八幡平を歩いて支援しよう！」の企画の検討、

当協会としては、復興応援キャンペーンやスポーツ合宿・スポーツ大会開催の要請を必要と考え、今回の調査結果も報告書にまとめて、自肃ムードの更なる緩和へ協力いたただくために、盛岡広域、岩手県、八幡平市等へ報告し、連携した取組みを要請しています。

でした。
今後の
雇用の見
通しにつ
いては、笑顔で
がんばろう!!



第1回事業委員会を開催

長工藤正人は、委員5名が出席して4月25日(月)に松尾八幡平ビジターセンターにて開催されました。

協議議題は、昨年から実施している「八幡平桜と雪の回廊観光キャンペーン」の中止に伴うスタンプラリー等の事業内容の変更、

「がんばろう！岩手・八幡平－東日本大震災復興支援キャンペーン」、「不動の滝マツリ」を「春の不動の滝チャリティ」に変更すること、協力事業として「GW春雪の八幡平を歩いて支援しよう！」の企画の検討、

当協会としては、復興応援キャンペーンやスポーツ合宿・スポーツ大会開催の要請を必要と考え、今回の調査結果も報告書にまとめて、自肃ムードの更なる緩和へ協力いたただくために、盛岡広域、岩手県、八幡平市等へ報告し、連携した取組みを要請しています。

第1回理事会を開催しました

5月13日(金)に松尾八幡平ビジターセンターにて理事11名の出席のもと、第1回理事会を開催しました。

米川会長の挨拶後、東日本大震災に伴う、被災地支援及び観光振興対策について、当協会及び協会会員等が行った大震災関係対応等について報告し、「東日本大震災に伴う支援要望」を開催」について協議内容の開催と、「第1回事業委員会の開催」について協議内容の報告がされました。また、承認事項として「専決処分した規則改正の承認」は事務局より説明し承認されました。協議事項には、「新会員の入会」、「社団法人八幡平市観光協会平成23年度通常総会」の議案について協議し全て承認されました。

5月13日(金)に松尾八幡平ビジターセンターにて理事11名の出席のもと、第1回理事会を開催しました。

米川会長の挨拶後、東日本大震災に伴う、被災地支援及び観光振興対策について、当協会及び協会会員等が行った大震災関係対応等について報告し、「東日本大震災に伴う支援要望」を開催」について協議内容の開催と、「第1回事業委員会の開催」について協議内容の報告がされました。また、承認事項として「専決処分した規則改正の承認」は事務局より説明し承認されました。協議事項には、「新会員の入会」、「社団法人八幡平市観光協会平成23年度通常総会」の議案について協議し全て承認されました。

山開き第2弾 山開き



昨年の山開きの様子

今年一年の山の安全と五穀豊穣、室内安全を祈願する神事のあと、登山隊は、ツツジや山野草の咲く中を標高1063mの山頂を目指します。山頂では、正午から山岳関係者による登頂記念絵馬の配布等のセレモニーが行われます。

新緑の七時雨山へ是非お出かけ下さい。

5月13日(金)に松尾八幡平ビジターセンターにて理事11名の出席のもと、第1回理事会を開催しました。

米川会長の挨拶後、東日本大震災に伴う、被災地支援及び観光振興対策について、当協会及び協会会員等が行った大震災関係対応等について報告し、「東日本大震災に伴う支援要望」を開催」について協議内容の開催と、「第1回事業委員会の開催」について協議内容の報告がされました。また、承認事項として「専決処分した規則改正の承認」は事務局より説明し承認されました。協議事項には、「新会員の入会」、「社団法人八幡平市観光協会平成23年度通常総会」の議案について協議し全て承認されました。

山開き第2弾 山開き



昨年の山開きの様子

今年一年の山の安全と五穀豊穣、室内安全を祈願する神事のあと、登山隊は、ツツジや山野草の咲く中を標高1063mの山頂を目指します。山頂では、正午から山岳関係者による登頂記念絵馬の配布等のセレモニーが行われます。

新緑の七時雨山へ是非お出かけ下さい。

5月13日(金)に松尾八幡平ビジターセンターにて理事11名の出席のもと、第1回理事会を開催しました。

米川会長の挨拶後、東日本大震災に伴う、被災地支援及び観光振興対策について、当協会及び協会会員等が行った大震災関係対応等について報告し、「東日本大震災に伴う支援要望」を開催」について協議内容の開催と、「第1回事業委員会の開催」について協議内容の報告がされました。また、承認事項として「専決処分した規則改正の承認」は事務局より説明し承認されました。協議事項には、「新会員の入会」、「社団法人八幡平市観光協会平成23年度通常総会」の議案について協議し全て承認されました。

山開き第2弾 山開き



昨年の山開きの様子

今年一年の山の安全と五穀豊穣、室内安全を祈願する神事のあと、登山隊は、ツツジや山野草の咲く中を標高1063mの山頂を目指します。山頂では、正午から山岳関係者による登頂記念絵馬の配布等のセレモニーが行われます。

新緑の七時雨山へ是非お出かけ下さい。

**スポーツ大会
当市での開催決定！**

今年度新たな大会開催として、昨年広島県で開催された「全日本アマチュア自転車競技選手権大会」、「ジユニア全日本選手権大会ロード・レース」、「日本自転車競技選手権ロード・レース」が6月25日～26日に八幡平市で開催され、非常に規模の大きい大会であり、特に海外で活躍している有名選手も参加する予定です。

現在参加選手の人数は五百人、観覧者を含めると約一千人になると予想されており、昨年同時期に開催された「全日本ステージレース in 岩手」は9月初旬に開催されることになりました。

また、当初岩手県宮古市で開催される予定だった「全国高等学校総合体育大会レスリング競技」は、7月31日～8月4日に八幡平市での開催に変更となりました。

これらの大きな大会により、多くの方が八幡平市へ

訪れることが見込まれますので、選手を含めた来訪の方々を元気にお迎えし、今大会が盛り上がるよう応援及びご協力いただき一丸となつて元気な八幡平をアピールしましょう！



宮古市へお花を届けました！

震災から1ヶ月半ほど過ぎた4月23日（土）、被災地の皆さんのが少しでも癒されればとの思いを込めて、「春の花 ピオラ」のプランター350個を宮古市へ届けました。今回は、㈱サラダファームと荒沢運送㈲の全面的な協力により、実施しました。ピオラは、

㈱サラダファームの皆さんが昨年11月から丹精を込めて育てたもので、冬の寒さにも耐え立派な花をつけています。当日は、大型トラックに約1時間をかけてリレー方式で積み込み、当協会職員が宮古へ出発。宮古市では、宮古観光協会の案内にて宮古駅前、交番、小学校等の公共施設、避難場所となつているグリーンピア三陸みやこ、休暇村陸中宮古、浄土ヶ浜パークホテル、県立水産科学館、宮古ホテル沢田屋、タクシー会社等の観光施設に届け喜ばれました。宮古市では「お花が欲しい」と小学校や病院から申し出があったそうで、助かりましたと大変喜ばれました。今回も協力頂いた皆様には改めまして御礼申し上げます。

八幡平アスピーテライン八幡平樹海ライシン開通

当日の山頂付近は雨、濃霧・強風とあいにくの天気でしたが、開通を心待ちにしている方が朝からゲートに並んでいました。山頂レストランでは、岩手・秋田両県の代表者が握手を交わし簡素なセレモニーで開通を祝いました。その後、八幡平市主催で山開き式が

田村八幡平市長、加藤鹿角市観光交流課長の3名が代表として玉串奉奠を行い、皆で一致団結して、観光復興に取り組もう」と挨拶しました。八幡平山頂への山開き登山は、悪天候のため残念ながら中止となりましたが、会場では八幡平名物の八幡平清流寿司や秋田県の八幡平ボーグ豚汁が振舞われ、八幡平市、鹿角市関係者が観光PRを行いました。山頂付近の雪が融けてくる6月上旬頃には、たくさんの高山植物が咲き始めます。東日本大震災の風評被害等厳しい状況はではありますか、みんなで元気なります！八幡平をPRしましょう！



八幡平山開き 神事の様子

**春の不動の滝
チャリティ終了**



例年5月3日に、八幡平市櫻松公園で開催している「不動の滝まつり」は、今年は東日本大震災に伴って名称を「春の不動の滝チャリティー」として開催しました。

当日は漆原栄美子社中による民謡・歌謡ショーの他、チャリティーオークション、熊のはっちゃんとのジャンケン大会、八幡平市商工会青年部等による特産品販売を行いました。自肃

ムードの中、開催告知も控えておりましたが、市内外から約2500人に来場いたきました。会場には、東日本大震災の被災者への義援金として募金箱を設置し、来場者のご厚意により、総額四八二二六円が集まりました。この義援金は被災者の支援に充てさせていただきます。

また、八幡平の山頂では4月29日から5月4日に「東日本大震災復興支援八幡平山岳ガイドの会」主催で「GW春雪の八幡平を歩いて支援しよう」八幡平クライム&ウォーカンドレッド」が開催されました。この企画は、歩いた距離と登った山（名のある地点等）の数で自己の会場の様子ある地点等）の数で自らに募金をし、復興支援をするもので、期間中は、悪天候に見舞われた日もありました。が、仙台で被災者された方や県内の登山爱好者や家族づれなど68名の参加があり残雪の八幡平を楽しみました。

4月28日（木）に待望の八幡平アスピーテライン・八幡平樹海ラインが同時に開通し、大型連休の始まりと共に、大勢の観光客の入込に期待されたところですが、東日本大震災による風評被害等の影響は大きく、4月28日（木）～5月8日（日）の大型連休中の、八幡平山頂レストランへ八幡平山頂レストランへの観光客入込数は、荒天による通行止めの影響も加わり約2300人、売上にかなり減となりました。また売店では、利用促進のため「がんばろう！岩手・八幡平！」とし、被災された岩手東日本復興支援キャンペーン」を重点的に、復興支援パッ

ケードの中、開催告知も控えておりましたが、市内外から約2500人に来場いたきました。会場には、東日本大震災の被災者への義援金として募金箱を設置し、来場者のご厚意により、総額四八二二六円が集まりました。この義援金は被災者の支援に充てさせていただきます。

また、八幡平の山頂では4月29日から5月4日に「東日本大震災復興支援八幡平山岳ガイドの会」主催で「GW春雪の八幡平を歩いて支援しよう」八幡平クライム&ウォーカンドレッド」が開催されました。

この企画は、歩いた距離と登った山（名のある地点等）の数で自己の会場の様子ある地点等）の数で自らに募金をし、復興支援をするもので、期間中は、悪天候に見舞われた日もありました。が、仙台で被災者された方や県内の登山爱好者や家族づれなど68名の参加があり残雪の八幡平を楽しみました。



八幡平山頂レストハウス販売促進にご協力を!

ク等のオリジナル商品を取り揃え販売促進に努める予定です。また、義援金箱を設置し義援金の募金を行っていますので、ご協力をお願いします。

上の商品は、三陸の茎わかめを使用した「三陸漬（茎わかめ味噌漬）」です。柔らかくごほんのおかずにもぴったりです。他にも多数の商品を取り揃えていますので、多くの方にご紹介頂き販売促進にご協力をお願ひします。

なお、山頂レストハウス取扱い商品購入の希望の方は、観光協会までお申し出いただければ事務所での購入も可能ですので是非ご利用下さい。

**八幡平PR番組
「はちまんたいむ」**

この番組は、八幡平市商工観光課が中心となり「八幡平市」をクローズアップした番組製作が行われます。平成23年6月～平成24年3月までの10ヶ月間にテ

レビ岩手において毎週火曜日21時54分～21時57分（正味放送時間2分15秒）の全44回の放送を行うほか、関東圏においても25分間の特別番組放送を予定しています。番組製作に携わるスタッフは以下のとおりです。会員皆様のところにも取材に行きますのでご協力ををお願いします。

◆スタッフ紹介◆
右から

渡辺 誠さん
熊谷 慶さん
中山 稔智さん
菅原 紫織さん
松山 日富さん



